

園名

かくこどもえん

事例分類

①休けい室の確保

②各クラスの室内環境整備

■サマリー

課題

①5人児は昼寝なし。2月より4人児も昼寝なしの時間に課業が入り、子どもの活動があるので、以上児の職員は休けいが取れない。

目標

休けい室を確保し、まど少しの時間から、ノンコンタクトタイムが確保できるように。

成果

まどまど<sup>少しお</sup>実行し、試行中。

課題の意図・詳細説明

発達に課題を持つ子どもたちが全体の1割程度。対応に保育者が苦勞している。子どもが寝ていない為、大人の手と目も必要。保育者不足に加え、子どもの対応のしんどさに離職者も出てきている。

目標の意図

時間にゆとりがない為に、職員同士のコミュニケーション不足につながっていることが現実。ノンコンタクトタイムを実行することで、職員に心身ともにゆとりを与え、前向きな取り組みを可能にする。

具体的な取り組み 12月

- ①職員にアンケートを実施してみた。
  - 1) 自分の良い点を4つ
  - 2) 女子王な食べ物
  - 3) 今、職場にほいもの
- ②5人お。自分のアンケートを発表し、コミュニケーションワークを計った。

## 具体的な取り組み 1月

- ① 現在 園舎の中に名前は休み室という部屋はあろうとあか  
実際は教材庫になってしまっている。  
その中味と入れ子。イナバ物置を買って購入して設置工事をした。

## 具体的な取り組み 2月

- ① 物置に荷物移動して、休み室とそうして  
部屋として確保 (発表会等があった為、2月中旬に)
- ② 少人数 (20分程) 順番に休み室を導く。  
↓  
休み室の室内環境がまだまだ整っていない。
- ③ フェーズの実施  
職員間で少人数で話し合い、内容の検討